

初期対応

- ①血管確保
- ②膀胱留置カテーテル
- ③バイタルサインの測定
- ④検査用の採血
- ⑤応援医の要請
- ⑥医療チームの確保
- ⑦家族への連絡
- ⑧インフォームドコンセント

基礎疾患の除去

- ①胎児・胎盤の娩出
 - ・急速遂娩
 - ・緊急帝王切開術
- ②出血部の止血
 - ・子宮収縮の改善
 - ・産道裂傷縫合
 - ・Bakriバルン子宮内留置
 - ・動脈塞栓術・バルン閉塞
 - ・内腸骨動脈・子宮動脈結紮
 - ・B-Lynch法
 - ・子宮摘出術、等
- ③感染巣の除去
 - ・子宮内容除去術
 - ・子宮摘出術

抗ショック療法

- ①輸液(晶質液、膠質液)
- ②酸素投与, 気道確保
- ③副腎皮質ステロイド大量静注
- ④ドパミン塩酸塩の点滴静注
- ⑤電解質・アシドーシスの補正
- ⑥ウリナスタチンの(点滴)静注
- ⑦利尿薬静注

補充療法

- ①人赤血球液
- ②新鮮凍結人血漿
- ③人血小板濃厚液
- ④アルブミン製剤
- ⑤クリオプレシピテート
- ⑥フィブリノゲン製剤

その他の治療(保険適用外)

- ①遺伝子組換え活性型血液凝固第Ⅶ因子製剤

酵素阻害療法(抗DIC治療)

- ①乾燥濃縮人アンチトロンビン製剤点滴
- ②ガベキサートメシル酸塩持続点滴
- ③ナファモスタットメシル酸塩持続点滴
- ④遺伝子組換えヒトロンボモジュリン製剤点滴
- ⑤低分子量ヘパリン(未分画ヘパリン)持続点滴
- ⑥ダナパロイドナトリウム静注
- ⑦トラネキサム酸点滴